平成24年度 山口県道路交通渋滞対策部会(第2回) 議事概要

- 1. 日 時 平成24年8月24日(金) 10:30~
- 2. 場所 山口県庁共用第3会議室(4階)

3. 出席者

【委員】

池田	憲二	国土交通省 中国地方整備局	山口河川国道事務所	事務所長
北間	弘康	国土交通省 中国地方整備局		道路計画課長
藤原	功	国土交通省 中国地方整備局	山口河川国道事務所	計画課長
坂本	弥	国土交通省 中国地方整備局	山口河川国道事務所	交通対策課長
番原	洋冶	国土交通省 中国運輸支局		首席運輸企画専門官
岡村	卓徳	山口県警察本部		交通規制課長
温品	由彦	山口県土木建築部		道路整備課長
藤山	一郎	山口県土木建築部		道路建設課長
師井	努	山口県土木建築部		都市計画課長
篠原	英道	山口県土木建築部		道路建設課調整官
宗方	鉄生	西日本高速道路株式会社 中	国支社	企画調整課長

4. 議事

- (1) 主要渋滞箇所(素案)の抽出方法について
- (2) パブリックッコメントの実施について(案)

5. 議事概要

- ・(事務局) 現在までに抽出された渋滞箇所は、評価軸により41箇所、継続検討箇所17箇所、合計58箇所を抽出している。また、地域特性に着眼した渋滞箇所は特に該当なしとしている。
- ・(事務局) 渋滞箇所は、平成22年度のプローブデータで抽出し、継続検討箇所は第4次主要渋滞ポイントの中に新たに開通・供用のあった箇所以外の17箇所を抽出している。
- ・(事務局) 渋滞箇所について8月末までに意見を頂き、事務局の中でもう一度原案を作成したい。
- ・交差点の流入の渋滞時間帯が8時間以上となる35箇所を抽出しているが、全国的には1時間でも渋滞があれば抽出する所もあり、全国的な動向を踏まえ検討する。
- ・箇所抽出で順位箇所付けまではしない、対策する関係機関が柔軟性を持って実情に合わせ対応していく。
- ・(事務局) パブリックコメントは、2週間程度を想定、周知については、ラジオ・道路情報板・道の駅と市役所にアンケート用紙回収箱の設置を予定。
- ・パブリックコメント時に継続検討箇所の17箇所については、道路管理者の実感での抽出に見えるので素案に入れるかは再度事務局にて検討する。